

八雲の愛した怪談——これは古典か、新作か。
語り×義太夫×三味線が見事に一体となった
これまでにない「耳なし芳一」の物語！

「語り×浄瑠璃」

琵琶法師 耳無譚

みみなしほういちものがたり

岡山公演

2026

10/18日 13:00

能楽堂ホールtenjin9

語り

金子あい

三味線

鶴澤友之助

義太夫

豊竹芳穂太夫



[語り×浄瑠璃]

琵琶法師耳無譚

赤間が関の阿弥陀寺に、芳一という盲目の琵琶法師が住んでいた。とりわけ平家物語の壇ノ浦の段を語らせると、「鬼神も涙を流す」ほどの名手であった。ある晩、一人の武者が芳一を迎えに来る。都からの貴人が芳一の琵琶を聴きたいというのだ。たどり着いたところは……そして、芳一の運命は……？

伝統の義太夫×現代の語り、三者三様の芸が炸裂する、想像を超えた『耳なし芳一』！小泉八雲の名作『耳なし芳一』を元に台本を書き下ろした新作浄瑠璃。義太夫と現代語の語りを自在に行き来しながら、場面や人物を鮮やかに描き出す豊竹芳穂太夫と金子あいの迫力の語り。三味線の伝統技法をベースに、多彩な音楽的背景を生かした、鶴澤友之助ならではの作曲と演奏。息をのむような「音の情景」が広がります。唯一無二の表現者たちが織りなす、新感覚のステージをどうぞお聴き逃しなく！

★本編上演後には、出演者による創作秘話や三味線の解説など、ここだけでしか聞けない大好評のトークセッションをお届けします。



とよ たけよし ほ だゆう

豊竹芳穂太夫 義太夫／原案・作詞

2003年2月、八代豊竹嶋太夫入門、文楽協会研究生。同年5月、豊竹芳穂太夫と名のる。同年9月、国立劇場で初舞台。2021年4月、六代豊竹呂太夫の門下となる。[主な受賞歴] 2010年4月、第38回文楽協会賞。2011年4月、第30回国立劇場文楽賞文楽奨励賞。2013年6月、十三夜会賞。2018年3月、大阪文化祭賞奨励賞。同年7月、十三夜会6月月間賞(奨励賞)。2025年4月、第44回(令和6年度)国立劇場文楽賞奨励賞。



つる さわとも の すけ

鶴澤友之助 三味線／作曲

2002年豊澤龍爾と名のり、国立文楽劇場で初舞台。2017年二代鶴澤清友門下となり、四代鶴澤友之助と改名。2010年文楽協会賞、2015年国立劇場文楽賞文楽奨励賞、2016年文楽協会賞を受賞。本作のほか、狂言風オペラ「フィガロの結婚」、ジョン・ヨンドウ「百年旅行記」、CAPCOM「山祇祭祀傳」、森村泰昌「そねざきしんじゅうひらがながたり」、2026年文楽夏公演「まちの灯」の作曲・演奏を手掛ける。



かね こ

金子あい 語り／構成・演出・脚本

俳優・アーティスト。東京藝術大学大学院デザイン科修了。和洋を問わず様々な舞台で活動、古典と現代を繋ぐ。ジャズベーシスト須川崇志と「平家物語～語りと弦で聴く」シリーズを上演。[主な出演]「子午線の祀り」(第25回読売演劇大賞受賞)日生劇場「アラジンと魔法のランプ」「連隊の娘」など。能を喜多流栗谷明生師に、義太夫を豊竹芳穂太夫師に、新内節を鶴賀流第十一代家元鶴賀若狭操師(人間国宝)に師事。

プレイベント開催!! 8月30日⑩14:00

「琵琶法師耳無譚」を100倍楽しむプレイベント

出演:豊竹芳穂太夫／鶴澤友之助／金子あい

新溪園 敬侯堂(倉敷市中央1-1-20) 参加費1,000円(25歳以下無料)

3人が倉敷にやってきます!! 浄瑠璃の基本や「琵琶法師耳無譚」の楽しみ方などをお話します。10月18日の本公演が楽しみになる、夏の特別イベントです。

早期購入特典★8月29日までに本公演チケットをご購入の方は無料ご招待!!



プレイベント
予約フォーム

岡山公演

2026年10月18日⑩

13:00開演

※開場は開演の30分前

※終演後にアフタートークがあります。

※上演時間約70分+アフタートーク約20分(途中休憩なし)

【料金】 全席自由、税込

一般チケット:5,000円

ペア割チケット:4,700円(2名以上1名に付)

U25チケット:無料(中学生以上25歳以下。エリア指定、席数限定)

※ペア割チケット、U25チケットは八重むぐらの会のみ取扱です。

※U25チケットは当日年齢の分かるもの(学生証等)をご提示ください。

なお、予定数に達した場合はご入場いただけない場合がございます。

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

【発売開始】7月18日⑤10:00

【チケット取扱・お問合せ】

●八重むぐらの会

yaе8mugura@gmail.com

(名前・ふりがな・住所・連絡先・人数を明記してください)

080-1925-2294(10:00~18:00)

※留守電の場合は折り返しご連絡いたします。

八重むぐらの会HP

http://mame85.xsrv.jp/yaemugura/

八重むぐらの会
申込フォーム



八重むぐらの会HP



【プレイガイド】

●岡山シンフォニーホール／岡山芸術創造劇場
オンライン・チケット

●岡山芸術創造劇場ボックスオフィス

086-201-2200(10:00~18:00)

●岡山シンフォニーホールチケットセンター

086-234-2010(※9月25日より営業。10:00~18:00)

オンライン
チケット



【脚本・作詞・古典監修】野澤千佳子

【原作】小泉八雲 【宣伝写真】柴田明蘭

【企画・制作協力・デザイン】art unit ai+

【後援】岡山市 倉敷市 【主催】八重むぐらの会

【西宮公演】10月17日⑤14:00/18:00

西宮能楽堂 詳細はこちら



能楽堂ホールtenjin9

岡山県岡山市北区天神町9-24

※駐車場・駐輪場はございません。

・路面電車/「東山」行き約5分、「城下(しろした)」下車、徒歩2分

・宇野バス/「片上方面 瀬戸駅、四御神」行き、「表町入口」下車、徒歩2分

・岡電バス/「藤原団地」行き、「RSK本社前・美術館前」下車、徒歩1分